

x の増加量が下に示す場合の
変化の割合を求めなさい。

x の増加量 \ 2次関数	$y = x^2$	$y = 2x^2$	$y = 3x^2$
0から1まで	$\frac{1^2-0^2}{1-0}$ $= \frac{1}{1}$ $= 1$	$\frac{2 \times 1^2 - 2 \times 0^2}{1-0}$ $= \frac{2-0}{1-0}$ $= \frac{2}{1}$ $= 2$	$\frac{3 \times 1^2 - 3 \times 0^2}{1-0}$ $= \frac{3-0}{1-0}$ $= \frac{3}{1}$ $= 3$
1から2まで	$\frac{2^2-1^2}{2-1}$ $= \frac{4-1}{2-1}$ $= \frac{3}{1}$ $= 3$	$\frac{2 \times 2^2 - 2 \times 1^2}{2-0}$ $= \frac{8-2}{2-1}$ $= \frac{6}{1}$ $= 6$	$\frac{3 \times 2^2 - 3 \times 1^2}{2-0}$ $= \frac{12-3}{2-1}$ $= \frac{9}{1}$ $= 9$
2から3まで	$\frac{3^2-2^2}{3-2}$ $= \frac{9-4}{3-2}$ $= \frac{5}{1}$ $= 5$	$\frac{2 \times 3^2 - 2 \times 2^2}{3-2}$ $= \frac{18-8}{3-2}$ $= \frac{10}{1}$ $= 10$	$\frac{3 \times 3^2 - 3 \times 2^2}{3-2}$ $= \frac{27-12}{3-2}$ $= \frac{15}{1}$ $= 15$
3から4まで	$\frac{4^2-3^2}{4-3}$ $= \frac{16-9}{4-3}$ $= \frac{7}{1}$ $= 7$	$\frac{2 \times 4^2 - 2 \times 3^2}{4-3}$ $= \frac{32-18}{4-3}$ $= \frac{14}{1}$ $= 14$	$\frac{3 \times 4^2 - 3 \times 3^2}{4-3}$ $= \frac{48-27}{4-3}$ $= \frac{21}{1}$ $= 21$

何か法則は見つからないか。

それぞれの式について、

x の増加量が下に示す場合の
変化の割合を求めなさい。

x の増加量 \begin{matrix} 2次 \\ 関数 \end{matrix}	$y = x^2$	$y = \frac{1}{2}x^2$	$y = \frac{1}{3}x^2$
0から1まで			
1から2まで			
2から3まで			
3から4まで			

なにか 法則性は見つからないか。

$y = 2x^2$ のときの

x の増加量 分の y の増加量 を求める。

下の式をよく観察しなさい。

x の値が

3から5まで増加した時

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{2 \cdot 5^2 - 2 \cdot 3^2}{5 - 3} \\ &= \frac{2(5+3)(5-3)}{5-3} \\ &= 2(5+3)\end{aligned}$$

x の値が

3から8まで増加した時

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{2 \cdot 8^2 - 2 \cdot 3^2}{8 - 3} \\ &= \frac{2(8+3)(8-3)}{8-3} \\ &= 2(8+3)\end{aligned}$$

x の値が

b から c まで増加した時

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{2 \cdot c^2 - 2 \cdot b^2}{c - b} \\ &= \frac{2(c+b)(c-b)}{c-b} \\ &= 2(c+b)\end{aligned}$$

$y=3x^2$ について同じことを試してみなさい。

$y = 3x^2$ のときの

x の増加量 分の y の増加量 を求める。

x の値が
3から5まで増加した時

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{3 \cdot 5^2 - 3 \cdot 3^2}{5 - 3} \\ &= \frac{3(5+3)(5-3)}{5-3} \\ &= 3(5+3)\end{aligned}$$

x の値が
3から8まで増加した時

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{3 \cdot 8^2 - 3 \cdot 3^2}{8 - 3} \\ &= \frac{3(8+3)(8-3)}{8-3} \\ &= 3(8+3)\end{aligned}$$

x の値が
 b から c まで増加した時

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{3 \cdot c^2 - 3 \cdot b^2}{c - b} \\ &= \frac{3(c+b)(c-b)}{c-b} \\ &= 3(c+b)\end{aligned}$$

$y=5x^2$ について同じことを試してみなさい。

$y = 5x^2$ のときの

x の増加量 分の y の増加量 を求める。

x の値が

3から5まで増加した時

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5 \cdot 5^2 - 5 \cdot 3^2}{5 - 3} \\ &= \frac{5(5+3)(5-3)}{5-3} \\ &= 5(5+3) \end{aligned}$$

x の値が

3から8まで増加した時

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5 \cdot 8^2 - 5 \cdot 3^2}{8 - 3} \\ &= \frac{5(8+3)(8-3)}{8-3} \\ &= 5(8+3) \end{aligned}$$

x の値が

b から c まで増加した時

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5 \cdot c^2 - 5 \cdot b^2}{c - b} \\ &= \frac{5(c+b)(c-b)}{c-b} \\ &= 5(c+b) \end{aligned}$$

$y = ax^2$ について同じことを試してみなさい。

$y = ax^2$ のときの

x の増加量 分の y の増加量 を求める。

x の値が

3から5まで増加した時

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{a \times 5^2 - a \times 3^2}{5 - 3} \\ &= \frac{a(5^2 - 3^2)}{5 - 3} \\ &= \frac{a(5+3)(5-3)}{5-3} \\ &= a(5+3) \end{aligned}$$

x の値が

3から8まで増加した時

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{a \times 8^2 - a \times 3^2}{8 - 3} \\ &= \frac{a(8^2 - 3^2)}{8 - 3} \\ &= \frac{a(8+3)(8-3)}{8-3} \\ &= a(8+3) \end{aligned}$$

x の値が

b から c まで増加した時

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{a \times c^2 - a \times b^2}{c - b} \\ &= \frac{a(c^2 - b^2)}{c - b} \\ &= \frac{a(c+b)(c-b)}{c-b} \\ &= a(c+b) \end{aligned}$$

左の文と右の式は同じ意味を示す。

y は x に 正比例する $\Leftrightarrow y = ax$

y は x の 1次関数である $\Leftrightarrow y = ax + b$

y は x の 2乗に比例する $\Leftrightarrow y = ax^2$

覚えて言いなさい。

$y = ax$ や $y = ax + b$ の場合

$\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}}$ すなわち $\boxed{\text{変化の割合は}}$ 変化しないが

$y = ax^2$ の場合

$\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}}$ すなわち 変化の割合は

変化する。

関数 $y = x^2$ について

変化の割合を求めなさい。

$$\begin{array}{l} \text{サ } -1 \text{ から } 0 \text{ まで} \\ = -1 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{ア } 0 \text{ から } 1 \text{ まで} \\ = 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{シ } -2 \text{ から } -1 \text{ まで} \\ = -3 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{イ } 1 \text{ から } 2 \text{ まで} \\ = 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{ス } -3 \text{ から } -2 \text{ まで} \\ = -5 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{ウ } 2 \text{ から } 3 \text{ まで} \\ = 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{セ } -4 \text{ から } -3 \text{ まで} \\ = -7 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{エ } 3 \text{ から } 4 \text{ まで} \\ = 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{ソ } -5 \text{ から } -4 \text{ まで} \\ = -9 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{オ } 4 \text{ から } 5 \text{ まで} \\ = 9 \end{array}$$











$$\begin{array}{l} \text{タ } -2 \text{ から } 0 \text{ まで} \\ = -2 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{カ } 0 \text{ から } 2 \text{ まで} \\ = 2 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{チ } -3 \text{ から } -1 \text{ まで} \\ = -4 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{キ } 1 \text{ から } 3 \text{ まで} \\ = 4 \end{array}$$

$y = x^2$ における変化の割合

		-7	-5	-3	-1	+1
						
y	16	9	4	1	0	1
x	-4	-3	-2	-1	0	1
						
		+1	+1	+1	+1	+1

$$\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}} \quad \frac{-7}{1} \quad \frac{-5}{1} \quad \frac{-3}{1} \quad \frac{-1}{1} \quad \frac{1}{1}$$

$$= -7 \quad = -5 \quad = -3 \quad = -1 \quad = 1$$

$$y = x^2$$

	x	x^2	y	
ア	-4	$(-4)^2$	16	カ
1				-7
イ	-3	$(-3)^2$	9	キ
1				-5
ウ	-2	$(-2)^2$	4	ク
1				-3
エ	-1	$(-1)^2$	1	ケ
1				-1
	0	0^2	0	

上記の内容を文章で表すと、次の通り

x (ア) の値が -4 から -3 に 1 増加すると	このとき 変化の割合すなわち $\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}}$ は
y (カ) の値は 16 から 9 に -7 増加する。	$\frac{-7}{1} = -7$ である。

「-3から-2の場合など」についても同様に示せ。

関数 $y = -x^2$ について

x の増加が

次の \sim ち の場合の **変化の割合** を求めなさい。

$$\begin{aligned} \text{ア } 0 \text{ から } 1 \text{ まで} \\ &= \frac{-1^2 - 0^2}{1 - 0} = \frac{-1}{1} \\ &= -1 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{イ } 1 \text{ から } 2 \text{ まで} \\ &= \frac{-2^2 - (-1^2)}{2 - 1} = \frac{-4 + 1}{1} \\ &= -3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{ウ } 2 \text{ から } 3 \text{ まで} \\ &= \frac{-3^2 - (-2^2)}{3 - 2} = \frac{-5}{1} \\ &= -5 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{エ } 3 \text{ から } 4 \text{ まで} \\ &= \frac{-4^2 - (-3^2)}{4 - 3} = \frac{-7}{1} \\ &= -7 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{オ } 4 \text{ から } 5 \text{ まで} \\ &= \frac{-5^2 - (-4^2)}{5 - 4} = \frac{-9}{1} \\ &= -9 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{カ } 0 \text{ から } 2 \text{ まで} \\ &= \frac{-2^2 - (-0^2)}{2 - 0} = \frac{-4}{2} \\ &= -2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{キ } 1 \text{ から } 3 \text{ まで} \\ &= \frac{-3^2 - (-1^2)}{3 - 1} = \frac{-9 + 1}{2} \\ &= -4 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{サ } -1 \text{ から } 0 \text{ まで} \\ &= \frac{(-0^2) - \{-(-1)^2\}}{1 - (-0)} \\ &= \frac{1}{1} = 1 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{シ } -2 \text{ から } -1 \text{ まで} \\ &= \frac{-(-0)^2 - \{-(-2)^2\}}{(-1) - (-2)} \\ &= \frac{1 + 4}{1} = 3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{ス } -3 \text{ から } -2 \text{ まで} \\ &= \frac{-(-2)^2 - \{-(-3)^2\}}{(-2) - (-3)} \\ &= \frac{\{-4\} - \{-9\}}{1} = 5 \end{aligned}$$

$$\text{セ } -4 \text{ から } -3 \text{ まで}$$

$$\text{ソ } -5 \text{ から } -4 \text{ まで}$$

$$\text{タ } -2 \text{ から } 0 \text{ まで}$$

$$\text{チ } -3 \text{ から } -1 \text{ まで}$$

$$y = \frac{1}{2}x^2$$

① -5 から -4 まで

② -4 から -3 まで

③ -3 から -2 まで

④ -2 から -1 まで

⑤ -1 から 0 まで

⑥ 0 から 2 まで

⑦ 2 から 3 まで

⑧ 3 から 4 まで

⑨ 4 から 5 まで

⑩ 0 から 2 まで

$$y = \frac{1}{3}x^2$$

① -5 から -4 まで

② -4 から -3 まで

③ -3 から -2 まで

④ -2 から -1 まで

⑤ -1 から 0 まで

⑥ 0 から 2 まで

⑦ 2 から 3 まで

⑧ 3 から 4 まで

⑨ 4 から 5 まで

⑩ 0 から 2 まで

$y = x^2$ のときの

$\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}}$ を求める。

x の増加量分の y の増加量を
 $\frac{\Delta y}{\Delta x}$ とあらわすことにする

x の値が
3から5まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5^2 - 3^2}{5 - 3} \\ &= \frac{(5+3)(5-3)}{5-3} \\ &= (5+3) \end{aligned}$$

x の値が
3から8まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{8^2 - 3^2}{8 - 3} \\ &= \frac{(8+3)(8-3)}{8-3} \\ &= (8+3) \end{aligned}$$

x の値が
 b から c まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{c^2 - b^2}{c - b} \\ &= \frac{(c+b)(c-b)}{c-b} \\ &= (c+b) \end{aligned}$$

$y = 2x^2$ のときの

x の増加量分の y の増加量を求める。

x の増加量分の y の増加量を

$\frac{\Delta y}{\Delta x}$ とあらわすことにする

x の値が

3から5まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{2 \cdot 5^2 - 2 \cdot 3^2}{5 - 3} \\ &= \frac{2(5+3)(5-3)}{5-3} \\ &= 2(5+3) \end{aligned}$$

x の値が

3から8まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{2 \cdot 8^2 - 2 \cdot 3^2}{8 - 3} \\ &= \frac{2(8+3)(8-3)}{8-3} \\ &= 2(8+3) \end{aligned}$$

x の値が

b から c まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{2 \cdot c^2 - 2 \cdot b^2}{c - b} \\ &= \frac{2(c+b)(c-b)}{c-b} \\ &= 2(c+b) \end{aligned}$$

$y = ax^2$ のときの

x の増加量分の y の増加量を求める。

x の増加量分の y の増加量を
 $\frac{\Delta y}{\Delta x}$ とあらわすことにする

x の値が
 3から5まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{a \cdot 5^2 - a \cdot 3^2}{5 - 3} \\ &= \frac{a(5+3)(5-3)}{5-3} \\ &= a(5+3) \end{aligned}$$

x の値が
 3から8まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

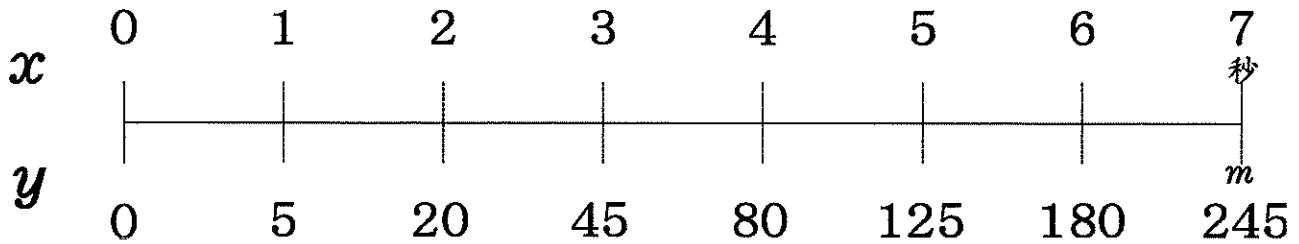
$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{a \cdot 8^2 - a \cdot 3^2}{8 - 3} \\ &= \frac{a(8+3)(8-3)}{8-3} \\ &= a(8+3) \end{aligned}$$

x の値が
 b から c まで増加した時の $\frac{\Delta y}{\Delta x}$

$$\begin{aligned} \frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{a \cdot c^2 - a \cdot b^2}{c - b} \\ &= \frac{a(c+b)(c-b)}{c-b} \\ &= a(c+b) \end{aligned}$$

地球上の高い所から、空気の抵抗を無視できるような物体を落下させると x 秒後までの 落下距離 y m はおよそ次のような式で求められることが分かっています。

$$y = 5x^2$$



$\frac{\Delta y}{\Delta x}$	$\frac{5\text{m}}{1\text{秒}}$	$\frac{15\text{m}}{1\text{秒}}$	$\frac{25\text{m}}{1\text{秒}}$	$\frac{35\text{m}}{1\text{秒}}$	$\frac{45\text{m}}{1\text{秒}}$	$\frac{55\text{m}}{1\text{秒}}$	$\frac{65\text{m}}{1\text{秒}}$
-----------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

上の値の求め方を式に示す。

0秒から1秒までの
落下距離 $\left(\frac{\Delta y}{\Delta x} = \frac{5 \cdot 1^2 - 5 \cdot 0^2}{1 - 0} \right)$

1秒から2秒までの
落下距離 $\left(\frac{\Delta y}{\Delta x} = \frac{5 \cdot 2^2 - 5 \cdot 1^2}{2 - 1} \right)$

2秒から2.1秒後まで

2秒から2.01秒後まで

2秒から2.001秒後まで などについて考えてみる。

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5 \cdot 2.1^2 - 5 \cdot 2^2}{2.1 - 2} \\ &= \frac{5(2.1 + 2)(2.1 - 2)}{2.1 - 2} \\ &= 5(2.1 + 2)\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5 \cdot 2.01^2 - 5 \cdot 2^2}{2.01 - 2} \\ &= \frac{5(2.01 + 2)(2.01 - 2)}{2.01 - 2} \\ &= 5(2.01 + 2)\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5 \cdot 2.001^2 - 5 \cdot 2^2}{2.001 - 2} \\ &= \frac{5(2.001 + 2)(2.001 - 2)}{2.001 - 2} \\ &= 5(2.001 + 2)\end{aligned}$$

2秒からの時間が小さくなれば、
ほとんど $5 \times 2 \times 2$ となる。

$y = 5x^2$ のときの

b 秒後から c 秒後までの平均秒速

$$\begin{aligned}\frac{\Delta y}{\Delta x} &= \frac{5 \cdot c^2 - 5 \cdot b^2}{c - b} \\ &= \frac{5(c^2 - b^2)}{c - b} \\ &= \frac{5(c + b)(c - b)}{c - b} \\ &= 5(c + b) \\ &= 5(b + c)\end{aligned}$$